

キャラクター名
久遠寺 篤紀 (クオンジ アツキ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	UGNエージェント
	モルフェウス					
オプション			年齢	20	性別	男
覚醒	無知	衝動	憎悪	初期侵食率	42	%
出自	複数の兄弟	経験	実験体	邂逅	同行者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	3	0	0			3	行動値	15
感覚	3	1	3			7	(非装備時)	15
精神	1	0	0			1	戦闘移動	20
社会	1	0	0			1	全力移動	40

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志	2	1	調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リニアキャノン	射撃	7r+2	-	8		ドッジダイス-2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
メモリ (思い出の一品)	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
機械化兵	P	N		
久遠寺 敏紀	P 連帯感	N 嫉妬		
久遠寺 智紀	P 連帯感	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ: ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-[LV]								
アームズリンク	3	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定ダイス+[LV]								
ライトニングリンク	3	4	メジャー	武器	-	対決	リミット	
効果: 攻撃力+[LV*4]、HP-5								
ハードワイヤード	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 専用アイテム1[LV]個取得								
水晶の剣	3	4	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 攻撃力+[LV*2]、3回/シナリオ								
セキュリティカット	★							
効果:								
電波障害	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

目を覚ます、訓練をする、実験を受ける、栄養を摂る、睡眠を取る。そして、また目を覚ます。スケジュールに沿って生きてきた、研究所生まれの三兄弟の真ん中。魂の兄は戦闘狂、知性の弟は無口。では僕は人間らしく感情を持とう。そうして振る舞った。学校に行って普通を学んで、より人間らしくなった。人間らしく、普通に、友人を作って、暮らせばいいんだろう？

レネゲイド拡散以前に完全自立型機械人形(オートマタ・ヒューマノイド)として開発されていた個体とされる青年。ただし機体内あらゆる場所に人間と全く一緒の形をした遺伝子情報があることから、実在した人間を基に作られた可能性が高い。人間として生まれたのが先なのか、それとも機械として生まれたのが先なのか。オーヴァードであるからこうなったのか、こうなってからオーヴァードになったのか。そもそもどのような手段目的をもってして作られたのか。それらの理由が全く不明であり、彼らの定義が人間なのかアンドロイドなのかの区別すら曖昧のため、自己申告で現状人間という区分に落ち着いている。

被検体の彼らはレネゲイド拡散の混乱の渦中に試験という体裁で放り出され、無事に成果を上げる。しかし研究所の方が壊滅的状況になっていたため帰る場所を失った。路地裏でエネルギー不足になっていたところを当時の護人会の人間に拾われ、そのままUGN日本支部のバックアップを受けて今に至る。

つい先日までの16年間UGNチルドレンとして高校生を続けていた。外見の変更はパーツの変更でしか成しえないこともあり仕方のないことと割り切っていたのだが、兄弟はエージェントとして活動しており、パーツの更新頻度もそれなりだったことに対する不満はあった模様。そもそも製造過程が不明すぎることから下手なパーツ更新ができないという関係で、最も自己回復力に長けた能力をしている彼が後回しにされていたという事情は彼も納得はしている。